

まちづくり コンシエールジュタより

VOL.10

令和8年3月発行

鐘ヶ淵紡績って どんな会社だったの？

私たちの住む鐘ヶ淵の名前を冠した大企業であった「鐘ヶ淵紡績株式会社」を取り上げてみました。
どんな会社だったのでしょうか。
写真や証言で迫ってみましょう。

明治20年(1887年)に鐘ヶ淵で創業した紡績会社「東京綿商社」が、明治26年(1893年)に「鐘ヶ淵紡績株式会社」に改称した会社です。日本各地に工場を設け、十大紡績会社の一つとなり、売上が日本一の企業になるなど、大きく成長しました。

その後、多角経営のなか鐘紡(カネボウ)と社名を変更し、繊維だけでなく、化粧品、食品、薬品等の事業を展開しましたが、経営不振となり産業再生機構の支援のもと再建が進められました。

化粧品部門を花王に売却するなど、吸収合併等により平成20年(2008年)消滅しています。

・墨堤通りの右側が今の運動広場のある墨田五丁目、左側が白鬚東アパートのある堤通二丁目になります。

・図のほぼ中央に本社事務所があり、上方(北側)に住宅が並び、下方には工場群、さらに入江(梅若堀)には船がみえます。



関東大震災後の「復舊(旧)工事落成記念全圖(図)」(大正15年)
＜資料提供: すみだ郷土文化資料館＞

裏表紙へ続く

・大きな工場ですが、一部、屋根が落ちたままになっています。

・写真の上方には移転前の鐘淵中学校や入江(梅若堀)が写っています。

・現墨田五丁目側は当時から木造密集地なのがわかります。



昭和29年撮影の航空写真 <資料提供: すみだ郷土文化資料館>

・向島消防署隅田出張所(現位置とは異なり、堤通二丁目側にあった)の望楼から撮影された写真です。現在の墨田五丁目側の工場群がよくわかります。

・後方に多聞寺、さらに後方に堀切橋や京成本線の鉄橋が見えます。



昭和33~34年撮影の写真 <資料提供: すみだ郷土文化資料館>

地元の逸話

多聞寺のご住職にお話をお伺いしました。

鐘ヶ淵紡績は軍事工場でもあったので、米軍の爆撃を受けたと聞いています。多聞寺にも逸れた爆弾がお墓に落ち、丸い池ができ、「爆弾池」と呼んでいたそうです。

また、写真ではわかりませんが、墨堤通りを挟んで一般の人も通行できた地下通路があったそうです。

周辺には工場の従業員を相手に、酒屋・お菓子屋などの商店が並んでいたということでした。



昭和22年撮影の写真 <出典: 国土地理院空中写真>

鐘ヶ淵地区まちづくり計画の改定

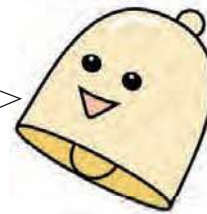
鐘ヶ淵地区においては、平成28年に前まちづくり計画を策定以降、鐘ヶ淵駅前の踏切解消に向けた検討や鐘ヶ淵通りの拡幅、密集市街地の解消などの取組が進められてきました。

こうした取組を通じて、まちづくりの効果が現れている一方で、防災面での課題は依然として存在しています。さらに、荒川に面している本地区においては、令和元年度の台風19号をきっかけに、水害への対応についても意識が高まっています。

また、令和4年9月に東京都が、鐘ヶ淵駅付近について鉄道立体化の事業候補区間への位置付けを表明したことから、本地区では鉄道立体化を見据えた、一層のまちづくりの推進が求められています。

これらの状況を踏まえ、前まちづくり計画を改定し、今後のまちづくりの指針となる行政計画として、令和7年6月に「鐘ヶ淵地区まちづくり計画」を策定しました。

鐘ヶ淵地区
まちづくり
計画はこの
表紙だよ！



かねたろう



鐘ヶ淵地区のまちづくり方針図



鐘ヶ淵地区

生活道路の整備や老朽建築物の建替え、緑地整備を促進するとともに、大規模水害へ備えるため、高台まちづくりのあり方を検討。また、広域的な交流を支える交通ネットワークの形成を図り、安全・安心・すみよいまちを目指す。
荒川沿川については、河川敷へのアクセス性を向上させることで、うるおい空間の活用を図り、親水性の向上を目指す。

鐘ヶ淵駅周辺ゾーン

住商工が調和した日常生活を支える商業環境と地域の生活拠点としての適切な土地利用を誘導。鐘ヶ淵駅周辺ゾーンを取り巻く道路は、「(仮称)リング道路」として位置付け、駅周辺の交通錯綜の改善や、防災性の向上に向け優先的に拡幅整備するとともに、沿道建築物の不燃化を促進。

東武伊勢崎線沿線ゾーン

鉄道立体化によって鉄道敷地内に生み出される空間の利活用について関係者と検討。

鐘ヶ淵駅前ゾーン

鐘ヶ淵通りの拡幅整備や東武伊勢崎線の鉄道立体化を見据え、本地区の顔ともなる駅前広場の整備により交通結節機能を高め、交通ネットワークを整えるとともに、駅前にふさわしい街並みの実現、駅周辺の土地の高度利用について検討。

鐘ヶ淵通り沿道ゾーン

交通の利便性を活かし、商業・業務機能と住宅等との複合的な土地利用を誘導。幹線道路沿道の高度利用や、沿道建築物の不燃化による延焼遮断帯の形成を目指す。

公共用地ゾーン

都市整備用地や旧隅田小学校などの公共用地を活用し、地域の魅力向上・生活の利便性向上を目指す。また、鐘ヶ淵地区で行われる各種事業の推進に資する活用を検討。

燃えない・壊れないまちに！ 建替え、リフォームに伴う墨田区の主な助成制度

不燃化促進事業

墨田区が昭和54年9月から全国に先駆けて開始した事業であり、区が定めた不燃化促進区域で一定の基準に適合する不燃建築物を建築する建築主に、助成金を交付するものです。

更なる不燃化を進めるため、既存建築物除却加算の創設や木造耐火建築物も対象建築物に加える等、見直しを行ってきました。

木密地域不燃化プロジェクト推進事業

墨田区では、特に改善を図るべき地区を「不燃化特区」と定め、従来よりも踏み込んだ積極的な対策を実施しております。

平成25年度より、「まちづくりコンシェルジュ」を活用した権利者へのきめ細かな対応により、不燃建築物への建替え促進や、安全な避難のための支援、これに加えて、地元合意に基づき、事業化が必要な共同事業等を実施しております。

また、鐘ヶ淵周辺地区では、面的な不燃化を促進するため、工事費用等の一部を助成する「木密地域不燃化プロジェクト不燃化促進助成制度」を実施しています。令和5年7月には建築工事費に対する加算制度を創設し、更なる不燃化を進めています。

耐震改修促進助成事業

墨田区内の木造住宅について、所有者等が行う耐震改修に要する経費の一部を助成します。

■対象となる建築物

- 墨田区内の平屋建てまたは2階建ての木造住宅で、平成12年5月31日以前に着工されたもの
- 耐震診断(評定機関の評定を取得したもの)の結果、耐震性が不足すると判断された木造住宅であること。

令和8年度は、助成額や助成率の引上げなど、
更なる制度の拡充を予定しています！

住まいの **困ったな** まずは **鐘ヶ淵まちづくりの駅** にご相談ください!!



まちづくりの駅はこんなところです。

■ 安心の墨田まちづくり公社です。

「鐘ヶ淵まちづくりの駅」は、墨田区が出資して設立された「一般財団法人 墨田まちづくり公社」の現地事務所です。

■ 実績があります。

平成26年度に開設し、今年で12年目、1200件以上の相談実績があります。

■ 地元と一体で活動しています。

町会と一緒に防災訓練や防災マップづくりなどの活動をしています。

■ 無料です。

専門面接相談、業者紹介、参考間取図作成等、無料で行っています。



こんな取り組みもしています。

■ 安全・安心防災活動の支援

鐘ヶ淵地区内の町会と連携して、消火器や消火栓の位置等を地図上に表示した防災マップを作成し住民の方々へ配布しています。令和7年度は「隅田中央町会」「梅若西町会」の2町会で情報を更新して配布しました。



■ 防災連絡会の支援

防災連絡会の活動支援として、令和7年度は、鐘ヶ淵周辺地区での地震・火災や水害の危険性についてとりまとめた「防災読本」を作成しました。(来年度配布予定) また、町会等で行う防災訓練等も支援しています。



■ 広報活動

地域の皆様が気軽に相談へお越しいただけるように、まちづくりの駅の業務を紹介したPRチラシを作成して、平成11年以前に建てられたと思われる建物に配布しています。

また、参考間取図の無料作成に関する紹介や、鐘ヶ淵周辺地区の不燃化進捗状況についての紹介等、ニュースやたよりを発行し、各町会を通じて配布しています。

地域のお祭りやイベントへ参加し、賑わいのある活動を通じて、PRをしています。

あわせて、フェイスブックを活用して、鐘ヶ淵関連の様々なニュースや出来事を定期的に発信し、情報提供を行っています。



こんなメニューで皆さまをお待ちしています。

■ 住まいの何でも相談

- ・雨漏り修理等の業者紹介
- ・建替えに際しての建築制限の説明
- ・各種助成金の案内
- ・前面道路のセットバック
- ・不動産の税金について知りたい
- ・耐震化をしたい
- ・省エネ住宅に住みたい
- ・空き家を処分したい
- ・間取りの検討 等々



相談に応じるだけでなく、適切な専門窓口の案内、専門面接相談、業者紹介を行います(無料)。

■ 参考間取図の作成

家屋の建替えや新築を計画されている方に対して、家族構成や生活設計、ご希望の間取りをお聞きした上で敷地の形状に合わせた参考間取図を作成しております。(特定のハウスメーカーを紹介するものではありませんので、ご安心ください。)



問合せ

一般財団法人 墨田まちづくり公社

鐘ヶ淵まちづくりの駅

☎ 03-6657-5968

墨田区墨田3-40-3
(セブンイレブン墨田4丁目店向かい)
月~金曜日 9:00~17:00
(祝日・年末年始を除く)



※駐車場はございませんので、お車の方は近くのコインパーキングをご利用ください。



facebookでは、鐘ヶ淵周辺の様々な情報を発信しています。



@sumimachi.kane